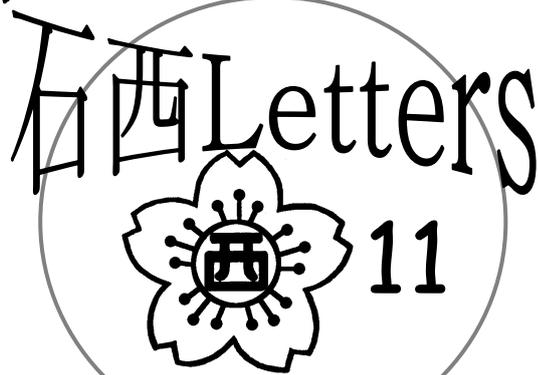


練馬区立石神井西小学校



<http://www.shakujii-w-e.nerima-kyo.ed.jp>

2014/11/4 Tue

平成 26 年 11 月 4 日 (火) 発行

子どもたちのすてきな世界へ

文化的行事委員会 中畑 知子

21日(金)22日(土)は展覧会です。

「つくろう えがこう 思いをこめて」をテーマに前期前半から取り組んできました。ただつくるだけではなく、自分はどんな世界にしたいのか、思いを膨らませながら表現を重ねていきました。「あ、いいこと思いついた」とガンガン進めたり、「イメージと違うなあ」と悩んだり、でもそこから新しいものが見えてきたり…とどの児童も一生懸命に取り組んだ力作の発表会です。天井は全校児童で飾り付ける予定です

鑑賞時には縦割り班の中で作品を紹介し合う時間を設けます。自分のがんばりを伝えて認めってもらうことで自信をつけたり、友達の作品を見る中で、意外な一面を見つけ合ったり、新しい世界観に触れたりなど創作活動の楽しさやすごさを感じてほしいと思います。

放課後にはぜひ子どもと一緒に見に来てください。作品のできばえだけではなく、物語や制作過程の話の聞くとより作品を深く楽しく味わうことができます。お待ちしております。



実り多き1学期、終了。 2学期は、さらに。

校長 栢山 久子

10月20日(月)、2学期がスタートしました。10月18日(金)には、1学期終業式が行われ、2年、4年、5年、わくわく学級の代表児童が、1学期を振り返って発表を行いました。

発表の内容は、大きく分けて2つありました。1つは、学習や水泳などできなかったことが、毎日、努力した結果できるようになったこと。もう1つは、友達と協力した結果、達成できたこと。特に、2つ目の友達との協力によって成し得たことは、達成するまでの友達とのかかわりや失敗を繰り返すたびに折れそうになる自分自身との葛藤が伝わり、華やかに見えたけれど、その過程は、他の人には分からない苦悩や挫折、努力があったことが伝わってきました。そして、達成した時に、みんなでその達成感を共有できたことが、一人では味わえない喜びとなり、次への原動力になるのだと感じました。4月から10月までの1学期、身に付いたものがたくさんあったことをあらためてみんなで実感しました。

7名の代表児童の発表時間は、20分とかなり長い時間でしたが、だれ一人、おしゃべりすることなく、最後まで耳を澄まして立派な態度で聞いていました。26年度も「思いやりのある心」の育成を目指して、あいさつ指導、丁寧な授業、夢をはぐくむ活動を徹底してきましたが、子供たちの行動が着実に成果として表れてきたと実感できた終業式でした。

さて、11月は、展覧会が行われます。運動会と違って、当日の活動をお客様に実際に見ていただくという会ではないので集団としての目標が設定しにくい行事ですが、縦割り班を活用して今年度は、全校児童による天井装飾を実施します。全員で力を合わせるとどんなことができるのか今から楽しみです。また、当日は、鑑賞の時間に感想をお手紙に書いて全員に手渡そうという企画があります。上級生と下級生が互いに連携し、「思いやりの心」を育て、学校全体が展覧会を通して、1つの目標を達成できるよう努力していきます。

保護者の皆様もご家庭でぜひ、話題にさせていただき、当日のご参加をお願いします。



11月の行事予定

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
3	4	5	6	7	8	9
文化の日	全校朝会・安全指導 ストーリーテリング (1・4・6年) 委員会・児童会 (午後のみ月曜時間割)	ストーリーテリング (2・3・5年) 1年2組研究授業 (1-2 B5時程) (他 B4時程)	児童集会 避難訓練 保護者会(わ) クリーン運動	展覧会係活動①	A3時程 図書集会 読書旬間終	
10	11	12	13	14	15	16
全校朝会 就学時健診 補助児童打ち 合わせ(5)	就学時健康診断	B5時程 ブックトーク (3)	シャクニーシー クリーン運動 (予備)	特別支援学級 合同運動会(わ)		
17	18	19	20	21	22	23
全校朝会 展覧会係活動② (56)		B5時程	展覧会前日準備	展覧会1日目 特別支援学級 合同運動会(わ) (予備)	展覧会2日目 A5時程 月曜時間割	勤労感謝の日
24	25	26	27	28	29	30
振替休日	振替休業日	B5時程 ブックトーク (5)	音楽朝会	社会科見学(4) ブックトーク (1)		

11月の生活目標 **物を大切にしよう**

生活指導部 是佐 友基

最近、落とし物の数が増えています。「ハンカチ」「ハンドタオル」「靴下」「鉛筆」など、どれを見ても記名のないものばかりです。職員室の前を通ると、いつも落とし物棚に多くの落とし物が置かれています。

落とし物の中には、名前が書いてあったかすかな跡は残っているものの、残念ながら読み取れないといった物もあります。日頃使っている学習道具の名前欄をもう一度確認してみる必要があるかもしれません。

「無くなったら代わりの新しい物を買う。」が当たり前になってきている今、改めてお子さんと「物の大切さ」について是非考え、お話をしたいと思っています。

クリーン運動

生活指導部 吉澤 孝幸

11月6日(木)の5校時、全校でクリーン運動に取り組みます。1～2年生・わくわく学級は学校内を重点的に清掃し、3～6年生は学校周辺(学校外周や青梅街道の歩道など)、ゴミ拾いや落ち葉集めを行います。

環境問題について騒がれている昨今。私たちにできる身近なことはないか、考え続ける必要があります。児童も同じで、地域に落ちているごみは、誰かが捨てたものですが、それはみんなの問題であることを感じて欲しいです。

みんなで力を合わせる大切さ、きれいになった喜びや働くことの気持ちよさを味わい、地域の一員としての自覚を高め、地域を愛する心を育てていきたいと思っています。